

団体基礎情報		
団体名	ふりがな	とくていひえいかつどうほうじんたぶんかせんたーまんまるあかし
	特定非営利活動法人多文化センターまんまるあかし	
団体所在地	郵便番号	673-0886
	住所	兵庫県明石市東仲ノ町3ー10 東仲ノ町ビル3階
主な活動地域	兵庫県明石市及び近隣市	

外国ルーツ受益者を対象とした自団体の現在の活動と課題について		
団体による外国ルーツ支援活動の実績・成果 (400 字以内)	※外国人や外国にルーツを持つ子どものための日本語/教科学習支援教室を実施。 2024年度実績で成人対象クラス、活動日数：115日、受講人数：16人、延べ278人。 外国にルーツを持つ子ども対象クラス、活動日数：149日、受講人数：30人、延べ829人 ※日本語支援員派遣（2019年より明石市教育委員会より受託業務）明石市内小学校2校に週2回派遣 2019年より現在までに20人の児童・生徒を支援 ※外国人女性の会 2024年度実績で活動日数：11日 支援者3人 イベント参加人数 延べ80人 ※多言語情報発信（市政広報の抜粋情報を4カ国語翻訳＋やさしい日本語でHP、SNS発信） 閲覧数 15,990人 ※支援活動を通し受益者であったベトナム人女性達の相互扶助グループができた。彼女達が主体となり、 2023年よりベトナムにルーツを持つ子ども達のための、ベトナム語・ベトナム文化教室を実施。	
	団体の外国ルーツ支援において課題だと感じていること（課題感が強いものから順に記載）	
分野全体としての課題	課題	詳細
活動地域の課題	① 支援者の不足	支援のニーズが多様化していて、対応できる支援者がいない。育っていない。 過日の選挙時に俄かに外国人のことがクローズアップされ、これまで気に留めていなかった人、流されやすい人が負の感情を持ってきたこと。「良く知らない」「興味が無い」人が少なからずマイナスのイメージを持ってしまった。
	② 差別・偏見	
	③ 情報提供不足	必要な情報が適切な方法で必要な人に届けられていない。
	課題	詳細
	① ニューカマーの増加	国籍が多様化しておりコミュニティができておらず、孤立する人が増えている。
	② 地域の理解不足	これまでの地域在住の外国人と、現在の外国人との国籍分布が変わり、課題が変わっていることに気付いていない。 地域の高齢化と行政施策による子育て世代の流入が同時に起こっており、市内全域で世代間の分断が起こっている。多文化共生、外国人に対する意識も世代間により違い、特に高齢層においては共生の意識が希薄であること。
	③ 世代間の分断	

活動支援プログラム参加について	
団体の組織上・活動上の課題*（400字以内）	
団体発足10年となり、年々事業が拡大している。事務的負担も増大しているが、現在、理事長が一人でその負担を負っている状態である。それに加え、事業実施に於いても理事長と副理事長がほとんどの実施主体となっているため余裕がなく、一つ一つの事業への丁寧さが欠けてきているように感じている。団体としての広報やSNS発信も、理事長が事務仕事や活動実施の合間に行っているため、内容・発信頻度ともに乏しい。活動実施について、一部、ボランティアに任せているが、依頼したことはしてくれても、主体的に事業運営を行うところまでは至っていない。そのため、事務や事業運営を任せられる人材を確保したいと考えている、適切な人材の候補も居ないわけではないが、流石にボランティアでお願いするわけにはいかず、相応な報酬が必要となるため、資金がなく実現できていない。	

活動支援プログラムで受けたい支援内容		
優先度	具体的なご要望があれば	
1番目	組織運営支援	組織運営に必要な規則・規定類の整備支援、予算管理・経理体制の構築支援・スタッフ育成・組織マネジメントの仕組み作り
2番目	社会的インパクト評価支援	ニーズの高い分野の特定のためのデータ収集方法の設計、社会的インパクト評価の導入支援（評価の視点・指標の設定等）、社会的貢献度を可視化するための書類作成支援、

活動支援プログラム終了後について	
本活動支援プログラムへの参加から上記の想定を実現した場合の短期・中期・長期アウトカム（事業や団体の活動の成果）を記入してください。	
短期アウトカム（成果）	一人に集中している業務を可視化し、役割分担・人材要件・資金計画を整理することで、スタッフ採用に向けた準備が整う。
中期アウトカム（成果）	組織運営が個人への依存から、チームでの運営に移行できるようになる。組織としての基礎体力がつき、安定して事業を回せるようになる。
長期アウトカム（成果）	自団体での活動体制が整った状態。財源的にも安定し、外国人支援活動を始めたい他団体への中間支援ができるようになる。